



# はすだっこ

平田小学校 学校だより 11月号 2024.11.1 文責：飯塚 積



正しく強く温かく  
(は) はきはき話す子  
(す) すずんで取り組む子  
(だ) だれにもやさしい子  
(つ) つよい心と体の子  
(こ) こんき強くやり抜く子

## 「中・四国小学校体育研究大会」に向けて！！

### 自ら体づくりを高める子

### 問題解決を楽しむ子

第63回中・四国小学校体育研究大会（島根大会）が、令和7年10月24日（金）平田小学校・さくら小学校等を会場として開催されます。なんと平田小学校にとっては、46年ぶりの開催となります。平田小学校では、1年：体づくりの運動遊び・2年：器械・器具を使った運動遊び・3年：表現運動・5年：陸上運動・6年：保健の学習を公開します。平田小学校としては、体育科学習や体育的活動を通して、「自分で考え、判断し、行動できる子ども」を育てていきます。昨年度から体育科学習や体育的活動について研究を進めていますが、早いもので開催まであと1年となりました。先月から1年後の研究大会で公開する学習について、研究授業を行っています。以下は、その様子です。

10月18日（金）桐蔭横浜大学清水由准教授と出雲市教育委員会教育指導員の方を講師としてお招きし、4年体育科「単元名：チームで目指そう 新記録！（走・跳の運動・小型ハードル走）」と1年体育科「単元名：すごろくランドで遊ぼう（体づくりの運動遊び・多様な動きをつくる運動遊び）」の研究授業を行いました。

4年の授業では、「どちらのコースが、スピードに乗って走れるかたしかめよう。」というめあてを立てて、チームに分かれて自分が調子よく走ることでできるリズムやコースを見つけて、小型ハードル走の自己記録更新を目指しました。チームのメンバーでお互いの動きを見合い、励ましたり気づいたところをアドバイスしたりしていました。



1年の授業では、「もっとたのしい、もっとおもしろい、ておしずもうをかながえよう。」というめあてを立てて、「手押し相撲（力試しの運動遊び）」のコーナーが、もっと楽しく、もっと面白くなるように考えました。いろいろな方法を考え全体で試してみることができました。それ以外の「フープ投げ、フープ転がし（用具を操作する運動遊び）」・「宝遊び（移動する運動遊び）」・「一本橋並び（バランスをとる運動遊び）」も楽しんで取り組んでいました。また、両学年とも、協力しながら準備や片付けに取り組んでいました。



10月21日（月）島根県教育庁保健体育課と出雲教育事務所の指導主事の方を講師としてお招きし、2年体育科「単元名：くみあわせマット（機械・器具を使った運動・マットを使った運動遊び）」の研究授業を行いました。「ペアでアドバイスをし、ジグザグコースをクリアしよう。」というめあてを立てて、「前転がり」を中心に「後ろ転がり」や「川跳び・側転」を、ペアの友だちにアドバイスをもらいながら、滑らかに組み合わせて移動できるように繰り返し挑戦していました。また、1・4年生同様、協力しながら準備や片付けに取り組んでいました。



引き続き、今回の研究授業の成果と課題を整理し、各学級において今後の実践に活かしていきたいと考えています。

## 問題解決を楽しむ子

## 修学旅行（6年生）

10月10日（木）～11日（金）6年生が広島方面へ修学旅行に出かけました。1日目は平和公園・資料館見学・被爆体験講話・厳島神社、2日目はJFEスチール・みろくの里でした。天候も、2日間とても恵まれて旅行日和でした。6年生は、被爆体験者の飯田さんをはじめ、平和公園・宮島（厳島神社）・JFEスチールのガイドさんのお話を一生懸命聴きメモをとり、平和資料館をはじめ行く先々で関心をもって見学をしていました。また、宮島でのショッピングやみろくの里などでは、思いっきり楽しむことができました。2日間学習のオンとオフの切りかえが上手にでき感心しました。さらに、様々な場面で、相手に対して思い合う心をもって過ごすことができました。そして、お世話になった先々では、感謝の気持ちをもちながら、すてきな思い出を作ることができました。修学旅行のスローガンである「最高の修学旅行！～みんなが楽しく気持ちよく過ごせる修学旅行にしよう～」が達成できた修学旅行となりました。最後になりましたが、修学旅行に携わっていただいた皆様のおかげで、安心・安全に修学旅行を終えることができました。大変ありがとうございました。

※修学旅行から帰ってくると、「日本原水爆被害者団体協議会」のノーベル平和賞の受賞のニュースが飛び込んできました。何か縁を感じました。



## 自ら体づくりを高める子

## みらいげんきプロジェクト（5年生）

保護者の方々が、以前から「はすだっこ」に何かプレゼントができないかと、各方面の企画に応募されていたところ、この度「みらいげんきプロジェクト」に当選し、10月22日（火）に「ミキプルーン文庫」の贈呈式が行われました。応募して下さった保護者の方々をはじめ、ミキプルーン代理店等の方に来ていただき、5年生が代表として図書を受け取りました。また、式の中では、紙芝居を使ってうんこのお話をしていただいたり、プルーンジュースをいただいたりしました。寄贈いただいた「ミキプルーン文庫」の図書は、「はすだっこ」みんなで仲よく読ませていただこうと思います。ありがとうございました。



「学校だより」は、本校のホームページにも掲載しています。 <https://www.izumo.ed.jp/hirata-sho/>

また、「ブログ」でも学校の様子をお伝えしています。 <https://blog.izumo.ed.jp/hirata-sho/>

